

重点課題実行計画書&重点課題作業工程表

「山形の企業風土を検証し、その改革の核を担うリーダーの将来像と役割を提言する」

「山形の企業の執務環境について考えその改善策を立案する」

個別テーマ計画書

No	(a)=Aグループ=
レベル-1項目	山形の企業風土の現状と課題
レベル-2項目	トップダウンの企業が多く、ボトムアップが不足している
テーマ名	リーダーの「橋渡し機能」の認知&表明と体制作り
現状	<ul style="list-style-type: none"> * ボトムアップの手法を持っているリーダーが少ない * 若い人の意見が届かない * 経営の情報開示が充分でない? * 会社内各種制度が充分でない * 保守的である(現状維持)
実現方法	<ul style="list-style-type: none"> * 今回の研修成果を纏める * 「ボトムアップ手法」とリーダーの「橋渡し機能」の必要性について整理して提言する * ボトムアップ手法の企業内展開(今回の受講者が企業内研修の講師となる)⇒必要に応じて外部専門家を招聘 * 企業内講師候補者の社外研修受講
KP&担当者	KP:新館 担当:武田
目標スケジュール	1年間(当面)
概略予算	* 企業内講師候補者の社外研修受講費≒10人/年=9万円/年
成果品の姿	<ul style="list-style-type: none"> * 今回の研修成果を基にした報告書 * 研修成果を基にした企業内周知の計画書を含む提言書 * 企業内にて進められる小さなプロジェクトの動きと今回の研修受講者によるサポート

作業工程表

JOBコード □-□-□-□-□-□-□-□-□-□-□-□

DOC. No. SKS-BF-PL002

年 月 日 作成 頁

御注文先	プロジェクト名称	納期	改訂	日付	初発行	摘要	作成	検討	承認
山形の企業風土を検証し、その改革の核を担うリーダーの将来像と役割を提言する =Aグループ=									
番号	項目								
1	今回の研修成果の纏め								
2	企業内周知の計画書&提言書								
3	職場ミーティング								
4	社内リーダーポトムアップ手法習得研修(外部専門家招聘)								
備考		承認		検討		作成			
配付先		新館		—		武田			

個別テーマ計画書

No	(b)=Aグループ=
レベル-1項目	リーダーを取巻く企業内環境の直視と認識の社内浸透
レベル-2項目	リーダー育成の効果とその新しい流れの認知(経営層&社員)の徹底
テーマ名	生きがいのある職場作り(ボトムアップが活かされる提案制度のシステムづくりと試行)
現状	<ul style="list-style-type: none"> * 社員が日頃考えているアイデアを聞く場が無い * スキルアップを体得する機会が無い * 与件処理型リーダーが多い
実現方法	<ul style="list-style-type: none"> * 提案制度の「しくみ」を作る * リーダー育成の講習会(社外)参加 * 企画・提案をして、実行させてみる(周りのバックアップ体制づくり)
KP&担当者	KP: 金子 担当: 本木
目標スケジュール	2006. 7~2007. 6の1年間
概略予算	<ul style="list-style-type: none"> * 企画検討&提案書調製作業: 勤務時間外(残業代)として10万円 * リーダー育成講習会参加費: 2人/部門×5部門×1万円/人 =10万円
成果品の姿	<ul style="list-style-type: none"> * 提案制度の「しくみ」の提案書 * リーダー育成講習会報告書&報告会@各部門 * 提案制度の中から小さなプロジェクトの試行⇒状況報告会、バックアップ検討会の「実施

